

阿南工業高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	言語と文学
科目基礎情報				
科目番号	0028	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	: 2	
開設学科	専攻科共通(平成30年度以前入学生)	対象学年	専2	
開設期	前期	週時間数	4	
教科書/教材	高専日本語アビリティ I・II(阿南高専)			
担当教員	坪井 泰士,錦織 浩文			
到達目標				
1. 近代の小説・評論等に描かれた人物やものの見方、時代背景を理解して共有し、新たな発想や視点を獲得し、自分の思いや考えを整理し、深化させて説明できる。 2. 代表的な和歌文学についての時代背景を理解し、その表現の特徴、文化的価値について説明できる。				
ルーブリック				
評価項目1	理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限の到達レベルの目安(可)	
	近代の小説・評論等に描かれた人物やものの見方、時代背景を理解して共有し、新たな発想や視点を獲得し、自分の思いや考えを整理し、深化させて説得力をもって説明できる。	近代の小説・評論等に描かれた人物やものの見方、時代背景を理解して共有し、新たな発想や視点を獲得し、自分の思いや考えを整理し、深化させて適切に説明できる。	近代の小説・評論等に描かれた人物やものの見方、時代背景を理解して共有し、新たな発想や視点を獲得し、自分の思いや考えを整理し、深化させて説明できる。	
評価項目2	代表的な和歌文学についての時代背景を理解し、その表現の特徴、文化的価値について自分の考えを加えて適切に説明できる。	代表的な和歌文学についての時代背景を理解し、その表現の特徴、文化的価値について適切に説明できる。	代表的な和歌文学についての時代背景を理解し、その表現の特徴、文化的価値について説明できる。	
評価項目3				
評価項目4				
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	日本文学の作品と表現を中心的対象として、著者および作品の執筆された時代背景、作品の表現・構成、表現効果などの観点から主題を理解する能力を培う。また、その理解を伝え合う経験を通して、論理的な理解とコミュニケーションの能力、主体的表現、合意形成の力を深める。			
授業の進め方・方法	近代の小説・評論等は坪井が担当し、代表的な和歌文学は錦織が担当して授業を行う。【オムニバス方式】 【授業時間30時間+自学自習時間60時間】			
注意点	日本語総合、日本語の表現を履修していることが望ましい。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	近代小説 [坪井]	著者および作品の執筆された時代背景、作品の表現・構成、表現効果などの観点から主題を理解する。	
	2週	近代小説 [坪井]	著者および作品の執筆された時代背景、作品の表現・構成、表現効果などの観点から主題を理解する。	
	3週	近代小説 [坪井]	主題への理解の共有をとおして、論理的な理解とコミュニケーションの能力、主体的表現、合意形成の力を深める。	
	4週	ファシリテーション [坪井]	社会的テーマについて、情報の収集・整理にもとづき、ファシリテーションできる。	
	5週	ファシリテーション [坪井]	社会的テーマについて、情報の収集・整理にもとづき、ファシリテーションできる。	
	6週	ファシリテーション [坪井]	社会的テーマについて、情報の収集・整理にもとづき、ファシリテーションできる。	
	7週	ファシリテーション [坪井]	ファシリテーション手法について、他のコミュニケーションとの相違点をふまえて整理し、説明できる。	
	8週	前期中間試験 [坪井]		
2ndQ	9週	万葉集(讃歌) [錦織]	讃歌の特徴を理解し、実作を通して確かめることができる。	
	10週	万葉集(短歌連作) [錦織]	短歌連作の方法を理解し、実作を通して確かめることができる。	
	11週	万葉集(相聞) [錦織]	相聞の特徴を理解し、実作を通して確かめることができる。	
	12週	万葉集(挽歌) [錦織]	挽歌の特徴を理解し、実作を通して確かめることができる。	
	13週	古今集と新古今集 [錦織]	古今集、新古今和歌集の特徴を理解し、実作を通して確かめることができる。	
	14週	近代・現代短歌 [錦織]	代表的な近代・現代短歌の意味を理解し、実作を通して確かめることができる。	
	15週	近代・現代短歌 [錦織]	代表的な近代・現代短歌の意味を理解し、実作を通して確かめることができる。	
	16週	答案返却 [錦織]		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル
評価割合				
	定期試験	小テスト	ポートフォリオ	発表・取り組み姿勢
				その他
				合計

総合評価割合	35	0	35	30	0	100
基礎的能力	25	0	35	15	0	75
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	10	0	0	15	0	25